

学校を「会社」に、子供を「新卒の外国人」と置き換えてみると『不登校』にはならなくても、もしかしたら彼らの心の中に葛藤を抱えているかもしれません。文化の違いは、お互いに誤解を招きやすく、相手がなぜ誤解をしているのか理解することも難しいものです。

思い出してください、鼻の奥に血の香りがするような辛い気持ち。それを「新卒の外国人」が持っているのかもしれませんが。心の中を覗くことはできなくても、相手のことを思いやる気持ちは必ず伝わります。

なんで？ どうして？ え？ っという感情から、イライラ感を持つようになる前に、ちょっとこの本を思い出して頂ければと思います。偉業を成し遂げた人たちは、当時普通の人たちからは「異端」と思われていた人たちでもあります。

この本では、樹木希林さんが一番初めにお話をされています。その言葉が深い。「不自由なまま、おもしろがっていく」です。

2 | 勉強会・セミナー等のご案内 [事前申し込み要]

(1)《globalforce circle セミナー》のご案内

次回の第 18 回勉強会は、2019.10.24(木) 14:00～16:00 を予定しております。

今回は「ダイバーシティ症候群への処方箋」について皆様と勉強をしたいと思っております。
また今回もワークショップを取り入れて参ります。テーマは《私は王様》です。どんなワークショップかは、当日をお楽しみに！

ご参加を心よりお待ちしております！

(2)《neoGET TOGETHER》のご案内

毎回企業さまにも、留学生たちからも好評を頂いている就活・採用イベント《neoGET TOGETHER》です。

日程が変更になりご迷惑をおかけしますが、新規にご参加頂く企業(2社)に限り、今回の参加費は無料と致しますので、ご連絡お待ちしております。

日本で働く意志とやる気のある《優秀な》留学生と、ガチでコミュニケーションが取れる特徴のあるイベントですので、是非

詳細 : <https://www.globalforce.link/event>

次回は

第六回 2019.10.9.(水) 16:00～19:00

です。

== <今後の予定> =====

第七回 2019.11.28.(木) 16:00～19:00

ご案内は適宜して参りますので、予定の確保をお願いします。
皆さまからの、お問い合わせをお待ちしております。

3 | 摩訶珍(まかちん)編集後記

先日、免許センターに行ってきました。

待たされている間、国際免許を発行している列をぼ～っと眺めていたのですが、何人もの人が海外で運転をするために「国際免許」を受け取りに来ていました。

これって、本当に愚かな慣習ですよね。だって、日本の免許証に英語表記さえすれば、国際免許なんて必要がないからです！

アメリカの免許書を持っている人は、わざわざ国際免許なんて作らずとも、そのまま日本で自動車が運転できるのと同じ理屈です。

警察の天下り先の免許センターの仕事を減らすことに反対する人もいるのですが、国民の利益を最優先にすべきだと、ちょっと怒りをもってしまいました。

△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△
異文化コミュニケーション研究所(R)のミッション
『日本を、世界中の優秀な人財が活躍する国にする』
～ 多様性のある globalforce(高度外国人)を活躍へ導く ～
△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△

-
- **** 異文化コミュニケーション研究所(R) ****
 - ～ 日本を世界中の優秀な人財が活躍する国にする ～
 -
 - 企業の生き残り・革新のために、『人財の多様性』は不可欠です。
 -
 - 弊社は、白羽の矢を立てるべきは「外国人留学生」だと考えます。
 - 日本語が使える、日本文化に造詣がある「優秀な留学生」が日本には
 - たくさんいます。そして、彼らは日本で働きたいと思っています。
 -
 - 多様な異文化視点を持つ globalforce(高度外国人)を活用する
 - ことで、「新たな価値の創造」につなげることができます。
 - "globalforce"は企業にとって貴重な人財です。
 -
 - しかし、多様性を受け入れることはチャレンジングなことです。
 - 一筋縄ではいかない。障害物競走のように、いくつもハードルを超
 - えて行かなければなりません。当研究所は、採用から活用に至るまで
 - 企業のチャレンジをお手伝い致します。

※本メールは、当研究所関係者と名刺交換をさせて頂いた方、
セミナー等にご参加頂いた方々等、ご縁を頂いた方々にお送り
致しております。
いつもありがとうございます。

「 「 「 「 「 異文化コミュニケーション研究所(R) (iCCC)
「 「 「 「 http://www.globalforce.link
「 「 「 横浜市神奈川区青木町 3-15 SS ビル 201 号室
「 「 Tel:045-307-8248(代) FAX:045-461-1577
「 代表取締役社長 所長 島崎ふみひこ

(当研究所は、株式会社フィギュアネットの事業部です。)